

**根治切除不能または再発甲状腺癌症例
受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に対するご協力のお願い**

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 当院におけるレンバチニブの使用経験

【研究の目的】 当院におけるレンバチニブ使用経験を後方視的に分析し、その有効性と安全性を評価する

【対象となる方】 2015年6月～2025年11月までに当院でレンバチニブを投与された、根治切除不能または再発甲状腺癌症例

【使用する検体・診療情報】

検体：なし

カルテ情報：患者背景（年齢、性別、組織型、先行治療）、治療情報（投与期間、開始用量、減量）、無増悪生存期間[PFS]）、および有害事象など

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から2026年3月14日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院 乳腺内分泌外科 畑地 登志子

【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地

愛媛県立中央病院 乳腺内分泌外科 部長 畑地 登志子

電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136